

チビリンピック 2019 JA 全農杯 全国小学生選抜サッカー大会 in 山形  
実施要項

1. 主 旨 少年サッカーの発展と育成を目指し、かつ交流を図るとともに 8 人制サッカーの底辺拡大につとめる。
2. 名 称 チビリンピック 2019 JA 全農杯 全国小学生選抜サッカー大会 in 山形
3. 主 催 N P O 法人山形県サッカー協会
4. 協 賛 全国農業協同組合連合会山形県本部 (JA 全農山形)・(株)モルテン
5. 主 管 山形県サッカー協会 4 種委員会 / 山形地区サッカー協会 4 種委員会
6. 期 日 2019 年 8 月 31 日 (土) ~ 9 月 1 日 (日)
7. 会 場 山形県総合運動公園第 2 運動広場・山形市球技場
8. 表 彰 優勝 : 賞状・優勝カップ・メダル・県産農畜産物  
準優勝: 賞状・準優勝カップ・県産農畜産物  
第 3 位: 賞状・第 3 位カップ・県産農畜産物  
第 4 位: 賞状・県産農畜産物  
その他: 参加賞
9. 参加資格 ①公益財団法人日本サッカー協会第 4 種に加盟登録し、スポーツ傷害保険等に加入していること。  
②小学 5 年生以下の単一チームで構成されていること。  
③引率指導者は、参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の内 1 名以上が日本協会公認コーチ資格 (D 級コーチ以上) を有する者であり、原則として本協会の発行した公認指導者ライセンス証 (各チームで印刷) (写真付) を持参すること。  
※公認指導者ライセンス証とは、日本協会 WEB システム「K I C K O F F」から出力した公認指導者ライセンス証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、P C 等の画面に表示したものを示す。
10. 参加チーム数 各地区予選大会を勝ち進んだ地区代表 16 チーム  
山形 5、鶴岡 3、酒田 2、新庄 2、米沢 2、長井 1、置賜 1 チーム
11. チーム構成と条件 原則として、引率指導者 2 名以上 3 名以下、小学 5 年生以下の選手 16 名以上 18 名以下とする。
12. 選手登録 参加申込書 (エントリー用紙、プログラム用) に必要事項を記入の上、**8 月 18 日 (日) までに**下記宛先に送付すること。  
<提出先>  
山形地区サッカー協会 4 種委員会 早坂宛までメールにて送付すること。  
ya4shu2018@yahoo. co. jp  
  
<<選手変更>>  
登録選手の変更については、3 名を上限に認めることとし、8 月 31 日 (土) 監督会議終了までに届けること。
13. 組み合わせ 別途組み合わせとする。
14. 大会形式 1 次ラウンド: 16 チームを 4 グループに分け、1 グループ 4 チームのリーグ戦を行い、各

グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。  
※順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とする。  
勝点は、勝ち：3 点 引分け：1 点 負け：0 点とする。  
但し、勝点が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。  
決勝トーナメント：上位 8 チームによるトーナメント戦を行う。

#### 15. スケジュール (予定)

8 月 31 日 (土)	
9:00	監督会議 (各会場の大会本部)
開会式は行いません。	
9:30~15:30	1 次ラウンド
9 月 1 日 (日)	
9:00	監督会議 (大会本部)
9:30	決勝トーナメント 1 回戦 (準々決勝)
10:30	〃
11:30	準決勝 フレンドリー
12:30	〃
14:00	決勝 3 位決定戦
14:45	表彰式
15:00	解散

#### 16. 競技方法 公益財団法人日本サッカー協会競技規則「JFA8 人制サッカー競技規則」による。 但し、以下の項目については大会規定を定める。

- (1) プレーの時間：36 分 (12 分×3 ピリオド)
  - (2) インターバル (ピリオド間)：第 1 ピリオドと第 2 ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第 2 ピリオドと第 3 ピリオド間は、5 分とする。
  - (3) エンドの決定：第 2 ピリオド後もエンドを替え、約半分が経過したところでサイドチェンジする。タイミングは審判にゆだねる。
  - (4) 試合の勝者を決定する方法 (36 分で勝敗が決しない場合)  
1 次ラウンド：引分け  
決勝トーナメント：6 分 (3 分ハーフ) の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式を採用。試合終了時に出場している 3 選手により勝者を決定する。  
延長戦に入る前のインターバル：5 分  
PK 方式に入る前のインターバル：1 分
  - (5) 選手の交代
    - ・競技者の数は、常に 8 人 (うち 1 人は GK) とする。
    - ・原則、選手全員が 1 ピリオドを通じて出場する。
    - ・第 1 ピリオド出場予定の 8 人、第 2 ピリオド出場予定の 8 人と、その他交代要員を予め明確にする。
    - ・交代要員含め同一選手の出場は最大で 2 ピリオドまでとし、3 ピリオド全てに出場することはできない。
    - ・事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が 11 人以下になったときに限り、1 試合で 3 つのピリオドに出場することを認める。(延長戦はピリオドの数に含まない)
- ①第 1 ピリオド
- ・予め決められた、第 1 ピリオド出場予定選手が出場する。
  - ・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。  
交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手
  - ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第 2 ピリオド出場予定の選手が出場できる。

- ・交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)
- ②第2ピリオド
- ・予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。
  - ・試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。第1ピリオドで交代して出場でいても出場はできる。
  - ・交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。
  - ・交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)
- ③第3ピリオド
- ・第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。
  - ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)
- ④延長戦
- ・交代要員含め誰でも出場できる。
  - ・何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)
- (6) 交代の手続
- ・交代して退く選手は、交代ゾーンからフィールドの外にでる。
  - ・交代して出場する選手は、退く選手が外に出た後、交代ゾーンからフィールドに入る。
  - ・交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ただし、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
  - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (7) テクニカルエリア：設置しない。
- (8) ベンチに入ることができる人数：13名以内（交代要員10名以内、引率指導者3名以内）
- (9) 審判員：
- 1人の主審と補助審判が指名される。
- 各チーム帯同審判（3級審判以上の資格を有する者）の準備をすること。帯同審判については、原則として本協会の発行した審判証（各チームで印刷）（写真付）を持参すること。
- ※審判証とは、本協会WEBシステム「KICKOFF」から出力した審判証を印刷したもの、またはスマートフォンやタブレット、PC等の画面に表示したものを示す。
- (10) アディショナルタイムの表示：実施しない。
- (11) ファウルと不正行為：
- ・警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
  - ・退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
  - ・退席処分：ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
  - ・大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - ・本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (12) 飲水タイム等：
- 暑熱下において、ピリオドの中程にCooling Break又は飲水タイムを採用する。（本部判断）
- (13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数：2名以内
- (14) 登録選手証：本大会出場する選手は、日本協会発行の選手証を持参すること。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、本大会では、日本協会WEB登録シ

システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。ただしスマートフォンやPC等の場面に表示したものは、本大会では不可とする。

(15) ピッチサイズ：縦 68m×横 50mの大きさを使用する。

ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に 12m、その地点からゴールラインに直角 12m

ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に 4m、その地点からゴールラインに直角 4m

センターサークル：半径 7m

ペナルティマーク：8m

ペナルティーク：半径 7m の半円弧

フリーキック時の壁との距離：7m

(16) ゴール：ゴールの内側の縦 2.15m、横 5m

(17) ボール：試合球（4号検定球）は持ち寄りとする。

(18) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は、コーナーアークから 7m以上離れる。

(19) グリーンカードの導入

17. ユニフォーム：

(1) 試合に際しては、大会参加申込の際に登録している正・副 2 色のユニフォームを用意すること。

(2) 日本協会「ユニフォーム規定」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(3) GKを交代させる場合は当該選手背番号のGKユニフォームを着用すること。

18. 大会参加料：5,000円（当日持参のこと）

.....  
**第1日 1次ラウンド 組み合わせ・試合スケジュール**  
 .....

Aブロック		Bブロック		Cブロック		Dブロック	
1	(山形1位)	1	(酒田1位)	1	(長井1位)	1	(鶴岡1位)
	(置賜3位)		(山形4位)		(山形2位)		(米沢2位)
3	(米沢1位)	3	(鶴岡2位)	3	(新庄1位)	3	(酒田2位)
	(山形5位)		(新庄2位)		(鶴岡3位)		(山形3位)

●A・Bブロック 1次ラウンド日程 (12分×12分×5分×12分) 山形市球技場

試合時間	Aコート	審判	Bコート	審判
①09:30～	A1 vs A2	⑥A	A3 vs A4	⑥B
②10:30～	B1 vs B2	①A	B3 vs B4	①B
③11:30～	A1 vs A3	②A	A2 vs A4	②B
④12:30～	B1 vs B3	③A	B2 vs B4	③B
⑤13:30～	A1 vs A4	④A	A2 vs A3	④B
⑥14:30～	B1 vs B4	⑤A	B2 vs B3	⑤B

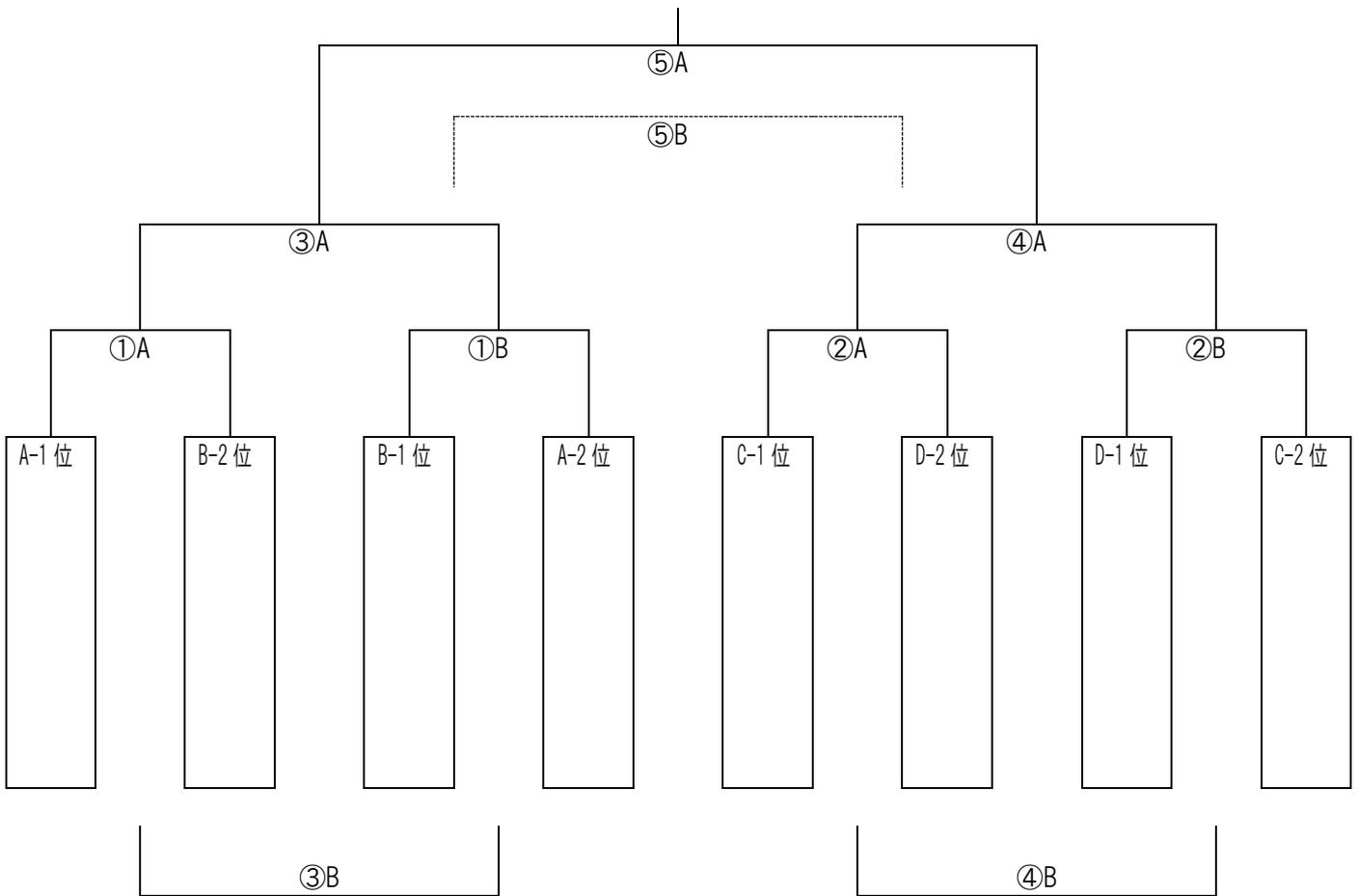
※審判⑥Aは、試合時間⑥のAコートの意味。試合の後に審判が基本です。

●C・Dブロック 1次ラウンド日程 (12分×12分×5分×12分) 山形県総合運動公園第2運動広場

試合時間	Aコート	審判	Bコート	審判
①09:30～	C1 vs C2	⑥A	C3 vs C4	⑥B
②10:30～	D1 vs D2	①A	D3 vs D4	①B
③11:30～	C1 vs C3	②A	C2 vs C4	②B
④12:30～	D1 vs D3	③A	D2 vs D4	③B
⑤13:30～	C1 vs C4	④A	C2 vs C3	④B
⑥14:30～	D1 vs D4	⑤A	D2 vs D3	⑤B



.....  
**第2日 決勝トーナメント・試合スケジュール**  
 .....



●試合日程（12分×12分×5分×12分） 山形市球技場

順	試合時間	Aコート（北側）	Bコート（南側）
①	09:30～	A-1位 vs B-2位	B-1位 vs A-2位
		審判/C-1位・D-2位	審判/D-1位・C-2位
②	10:30～	C-1位 vs D-2位	D-1位 vs C-2位
		審判/A-1位・B-2位	審判/B-1位・A-2位
③	11:30～	①A勝者 vs ①B勝者	①A敗者 vs ①B敗者
		審判/④A	審判/④B
④	12:30～	②A勝者 vs ②B勝者	②A敗者 vs ②B敗者
		審判/③A	審判/③B
	13:30～14:00	休憩時間	休憩時間
⑤	14:00～	③A勝者 vs ④A勝者	③A敗者 vs ④A敗者
		審判/③B	審判/④B